

2020. 1. 2

畑 啓之

東播磨（加古川市、三木市、稲美町）でよく見かける「愛宕」という名前は何か

Google Map で愛宕を調べると下の地図が現れる。その多くが近畿に集中し、この地図をさらに拡大していくと東播磨、主に加古川市、三木市、稲美町にその名が多くあることが分かる。その多くは神社であるが、三木市には愛宕山古墳、そして稲美町には愛宕塚古墳がある。（※ 愛宕神社や愛宕と名がつく地名は全国にあると思われるが、Google Map ではこのように表示される）

国土地理院の地図で愛宕を調べると、愛宕を含む地名が 455 件見つかり、その内の 15 件が兵庫県である。愛宕という地名のある所には愛宕神社がある場合もある。また、この 455 件以外にも愛宕という地名が多く見つかる。神社が先であったか、地名が先であったかは考察を要するところである。

愛宕 (Wikipedia) は、

愛宕（あたご、おたぎ、おだき）

愛宕神社・愛宕様・愛宕信仰 - 防火の神。愛宕権現。総本社は京都。東京、ほか全国に分社。

愛宕・愛宕山 - 愛宕神社のある山の名。

愛宕神社 (Wikipedia)

愛宕神社（あたごじんじゃ）は、京都府京都市右京区にある神社。旧称は阿多古神社。旧社格は府社で、現在は別表神社。全国に約 900 社ある愛宕神社の総本社である。現在は「愛宕さん」とも呼ばれる。

山城・丹波国境の愛宕山（標高 924m）山頂に鎮座する。古くより比叡山と共に信仰を集め、神仏習合時代は愛宕権現を祀る白雲寺として知られた。

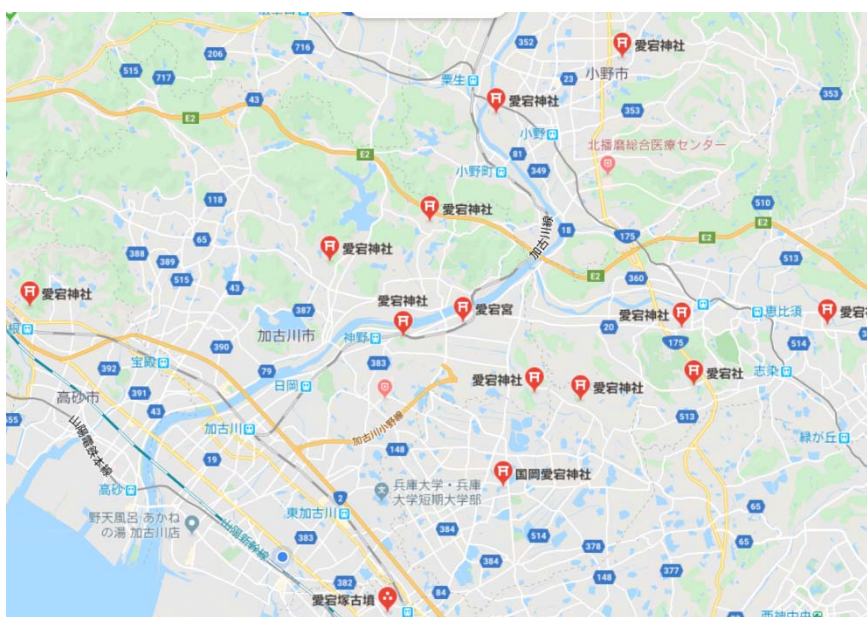
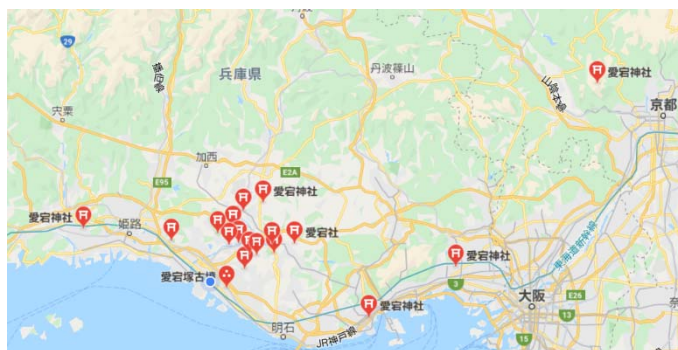
大宝年間（701-704 年）に、修験道の祖とされる役小角と白山の開祖として知られる泰澄によって朝日峰に神廟が建立されたのが創建とされる。

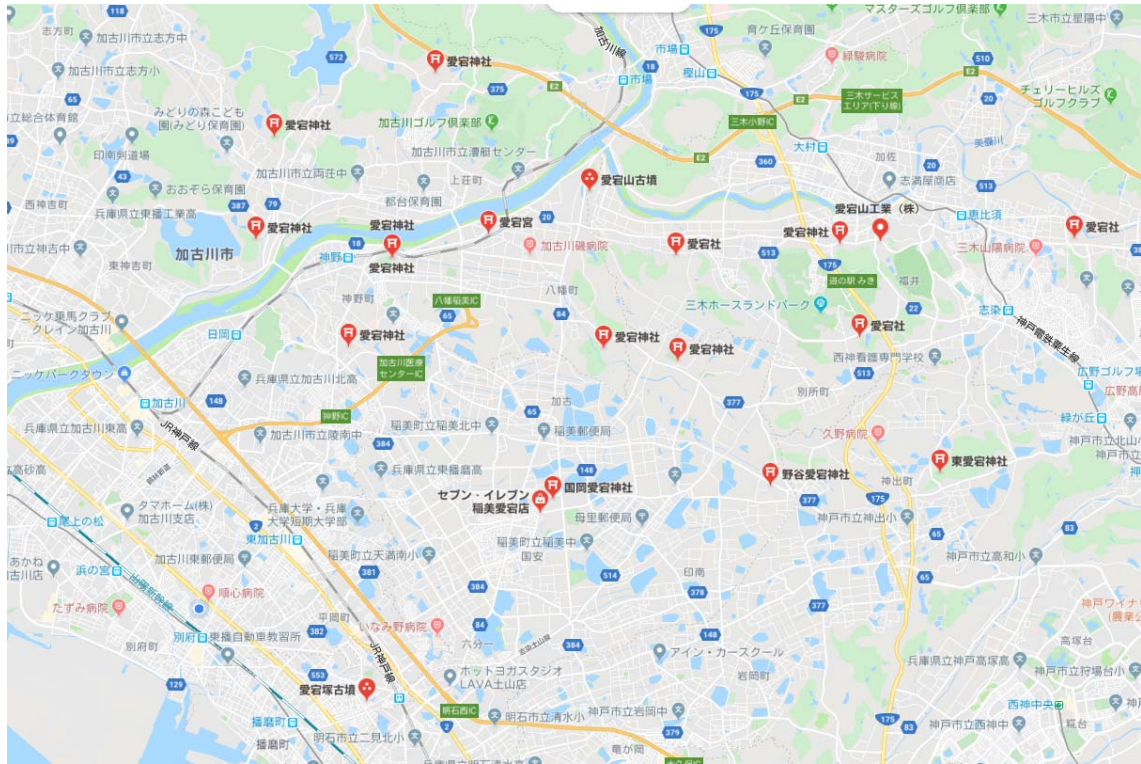
火伏せ・防火に霊験のある神社として知られ、「火廻要慎（ひのようじん）」と書かれた愛宕神社の火伏札は京都の多くの家庭の台所や飲食店の厨房や会社の茶室などに貼られている。また、「愛宕の三つ参り」として、3 歳までに参拝すると一生火事に遭わないと言われる。上方落語には、「愛宕山」「いらちの愛宕詣り」という噺が存在する。

古墳は「古代の墳墓の一種。土を高く盛り上げた墳丘を持つ墓を指し、特に東アジアにおいて位の高い者や権力者の墓として盛んに築造された。日本史では一般に、3世紀半ばから7世紀代にかけて日本で築造された墓を指す (Wikipedia)」である。

愛宕山古墳 (三木市) は「古墳時代前期後葉 (4世紀後半) 築造の前方後円墳で、墳丘規模は、墳丘全長約 91m、後円部径約 55m、高さ約 9m、前方部長約 38m、最大幅 40m、高さ約 5m を測る市内最大の古墳である (三木市ホームページ)」である。愛宕塚古墳 (播磨町) は「古墳時代の中ごろに築かれたものと推定されています (播磨町ホームページ)」である。

この両古墳が作られたのは愛宕神社の創建 (701-704 年、8世紀) よりも前であり、しかもその所在地は愛宕という地名ではない。なぜ古墳名に「愛宕」の名が冠せられているのか、興味深いところである。



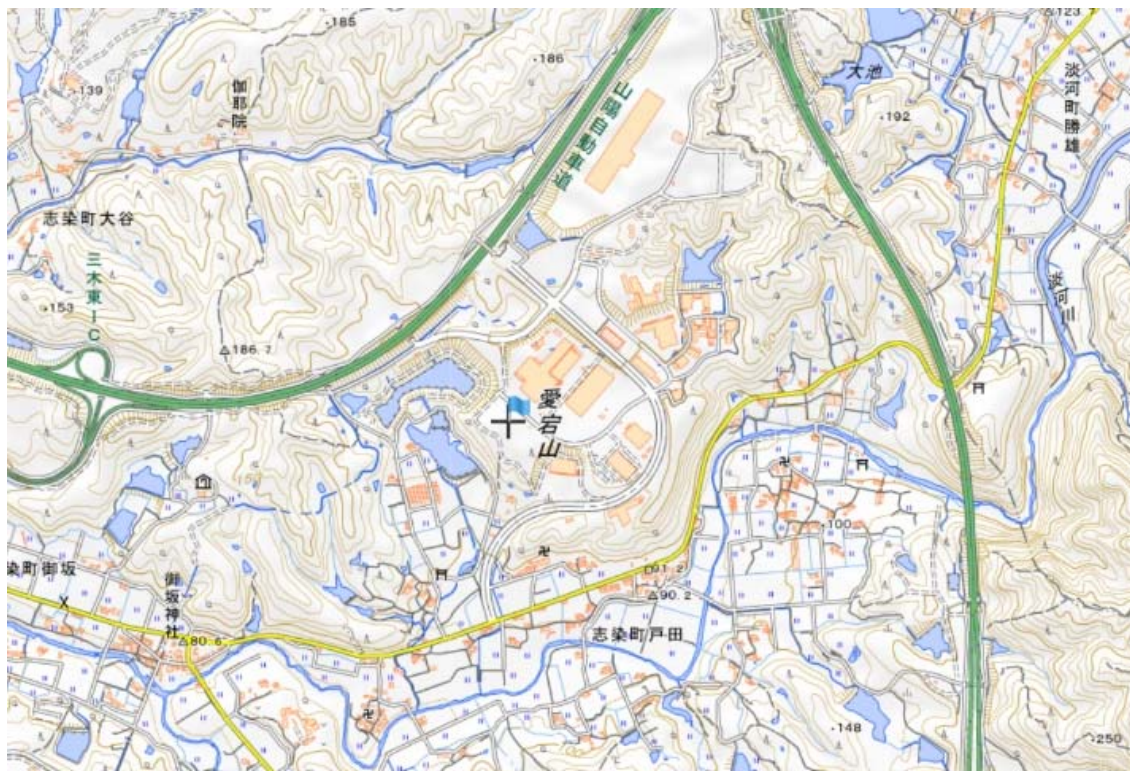


国土地理院の地図より

検索結果:455件中15件表示 協力:東大CSIS

兵庫県		市区町村	
	愛宕山 兵庫県川西市		愛宕山 兵庫県三田市
	愛宕山 兵庫県加東市		愛宕 兵庫県洲本市
	愛宕山 兵庫県猪名川町		愛宕 兵庫県稲美町
	愛宕山 兵庫県上郡町		愛宕山 兵庫県西宮市
	愛宕山 兵庫県新温泉町		愛宕社 兵庫県淡路市
	愛宕山 兵庫県三木市		愛宕原 G C 兵庫県宝塚市
	愛宕山 兵庫県神戸市北区		
	愛宕山 兵庫県神戸市北区		
	愛宕山 兵庫県神戸市北区		

兵庫県三木市 Google Map を拡大していくとこの愛宕山の西側には愛宕神社がある。



神戸市北区 3つある愛宕山



